



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 川村 望

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 川村 望

【指導医】

聖路加国際病院 感染症科 石川 和宏

聖路加国際大学 専門職大学院公衆衛生学研究科 小林 大輝

当院で血液培養検査を受け、陽性結果が出た方を対象とした

各菌種の菌血症に関する研究

1.研究の対象

2015年5月から2021年4月までに当院で血液培養検査を受け陽性となった方

2.研究の目的・方法

菌血症を疑う重症感染症の治療において、血液培養検査の結果を待ってから治療方針を立てることが多いにも関わらず、適切な培養期間や延長培養の有用性はこれまでに明確になっていません。そこで、この研究では各菌種における血液培養陽性判定までに要する時間を比較し、調査することで適切な血液培養期間を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《試料》 なし

《情報》 カルテ番号、基礎疾患、歯科治療の有無、免疫抑制剤使用の有無、血液検査結果、バイタルサイン、血液培養陽性の菌名、感受性結果、原因菌の侵入門戸、人工呼吸器の使用の有無、画像検査結果（一般撮影（胸部）、whole trunk CT, PE-SCAN CT, chest CT, MRI, 心エコー（経食道心エコー、経胸壁心エコー））等